

## 令和5年度 学校評価(自己評価)の結果

今年度の教育活動を振り返って、教職員で行った自己評価の結果です。

4.できた・そう思う 3.まあまあできた・まあまあそう思う

2.あまりできなかった・あまりそう思わない 1.できなかった・そう思わない

として各項目の平均点数を計算しています。

<p><b>◇確かな学力の育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎学力の向上</li> <li>・ 児童の主体性や学ぶ意欲の育成</li> <li>・ 授業におけるタブレット端末の利活用を促進</li> <li>・ 家庭学習の充実</li> </ul>	評価
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 児童は毎日家庭学習に取り組んでいる</li> <li>2. 基礎学力の向上を目指し、読み・書き・計算など基本事項の繰り返し練習を取り入れた</li> <li>3. ICTの活用を進め児童の興味関心を高める授業の在り方を工夫した</li> <li>4. スモールステップで丁寧な指導に努めた</li> <li>5. eライブラリやキュビナの利用を促進した</li> <li>6. 児童は学習内容をよく理解している</li> <li>7. 児童は楽しく学習している</li> </ol>	<p>3.1</p> <p>3.4</p> <p>3.7</p> <p>3.6</p> <p>3.8</p> <p>3.1</p> <p>3.5</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の分かる喜びと学ぶ意欲を継続して高めていきたい。</li> <li>・ ICT活用について学年で足並みをそろえて進めてきた。児童、教員共にタブレットを使った学習には相当慣れてい るが、今後は場面ごとに有効な学習ツールを選択して使用する力をつけていかなければならない。</li> <li>・ AIドリルが導入され、児童がいろいろな問題に取り組むことができる環境であったことが、基礎学力の向上につ ながった。表示される解説を利用して自主学習をする児童も増え、自分で計画を立ててテスト前の勉強に取り組んで いる児童もいた。今後も導入してほしい。</li> <li>・ 既習内容のプリントに取り組むことは効果があった。</li> <li>・ 粘り強く課題に取り組んだり考えたりする力を育成する必要がある。</li> <li>・ 家庭学習について、家庭との連携が必要である。</li> <li>・ 全体に書く活動が減っているように感じる。まとまった意見文 日常の作文など自分の考えを言葉にあらわし、表 現を推敲しながら書くことは学力を確かなものにするために有効だと考える。</li> <li>・ 基本的な学習に向き合う力(姿勢,体幹,鉛筆持ち方,ものの見方,聞き方等)をつけていきたい。</li> </ul>	
<p><b>◇豊かな心の育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進んであいさつができる児童の育成</li> <li>・ 人権意識を高める取組</li> <li>・ 規範意識やマナーの向上</li> </ul>	評価
<ol style="list-style-type: none"> <li>8. 児童は進んであいさつをしている</li> <li>9. 教師自らが進んであいさつを行った</li> <li>10. 児童は周りの友だちに思いやりの心をもって接している</li> <li>11. 障害者理解につながる取組を行った</li> <li>12. なかま作りを意識した学習活動を行った</li> <li>13. 多様性を認め合う学習活動を行った</li> </ol>	<p>3.1</p> <p>4.0</p> <p>3.4</p> <p>3.5</p> <p>3.5</p> <p>3.4</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学級での様々な児童がいる中で、児童同士で学び、学校生活が楽しめるようにするために工夫している姿が見ら れた。児童間でのトラブルもあったが、児童なりに考え行動に移っていたことから、豊かな心が育成されていると感 じた。</li> <li>・ 何気ない一言を口にしてしまうことで相手を傷つけてしまうことを子どもたちには伝えた。</li> <li>・ 自分から進んでみんなのためにすることを喜ぶ子がいることは学級のみんなにとってもありがたいことと感じ る。</li> <li>・ 豊かな心の育成に向けて継続して丁寧な指導を行いたい。</li> <li>・ 他者を意識した発言や行動が増えてきており、仲間意識や思いやりの気もちの高まりを感じているが、まだまだ自</li> </ul>	

<p>己中心的な部分も多い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 深く考えず、相手が傷つく発言や行動をしてしまう様子が見られることがあった。集団としての力を高めていく必要があると感じる。。</li> <li>・ おかしいなと思っても、人の目が気になったり、後で自分が被害を受けるのを恐れて、なかなか口に出して言えないこともある。</li> </ul>	
<p><b>◇健やかな体の育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体力づくり(外遊びや運動・体育的行事や授業の充実)</li> <li>・ 健康づくり(外遊びや運動・基本的な生活習慣の定着)</li> </ul>	評価
14. 児童が外遊びや運動に親しめるように呼び掛けた	3.4
15. 児童は進んで外遊びや運動をしている	3.3
16. 学級でも「今月の動き」を指導したり継続して取り組んだりした	3.5
17. 「早寝・早起き・朝ごはん」など規則正しい生活ができているか定期的に振り返りをさせた	3.5
18. 児童は規則正しい生活をしている	2.9
19. 児童が規則正しい生活ができるよう保護者へも呼び掛けた	3.1
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南小ギネスなどの休み時間に友達と力を合わせて取り組める活動に向けて、外に出て体力をつけようという姿勢が見られた。</li> <li>・ GnP では子どもたちが取り組んでみたいと思わせる工夫がされていて、子どもたちが自ら取り組んで力をつけてくれている。</li> <li>・ 南小ギネス等、外で遊ぶきっかけづくりの取り組みが行われていることもあり、外遊びをする児童も多い。</li> <li>・ 健やかな体の育成にはよく食べ、よく寝ることが欠かせないと思う。</li> <li>・ 外遊びは大好きで、休み時間も元気に遊んでいるが、習い事、ゲームなどで睡眠時間が少なく授業中も眠そうにしている児童が見受けられる。</li> </ul>	
<p><b>◇その他の課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報モラル教育の徹底</li> <li>・ 協働活動の充実</li> </ul>	
20. 情報モラルについて継続的に指導を行った	3.3
21. 情報モラルについて保護者への啓発を行った	2.9
22. 児童はインターネットを使うときのきまりを守り正しく使っている	3.0
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報モラルについての指導は今後も継続して行う必要がある</li> <li>・ 学習用端末や個人のスマホ等でのインターネットの使用について、正しい使い方ができるよう家庭との協力が必要である。深夜までつかっていたり長時間使用をやめられなかったりする児童がいる。</li> <li>・ SNS やチャット機能の利用に関する問題が複数件あった。</li> </ul>	
<p><b>◇教育活動全般について</b>(来年度の重点課題として取り組むべき点や研修したいこと、今年度指導が十分でなかったことや児童に身につけさせたい力など)</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学び合い、仲間づくりについての力をつけさせたい。</li> <li>・ 規範意識を高めたい。(約束事を守る力や善悪の判断などをつけたい)</li> <li>・ 授業を大切にできる力(始業を守る・学習に必要な持ち物をそろえるなど)基本的な生活習慣の向上が学力の向上にもつながっていくと思う。</li> <li>・ 仲間と共に課題を解決したり、多様な意見を認め自分の意見を深めていったりすることで、子どもたちが自分自身で学習していると感じることができる指導を全体で目指していきたい。</li> <li>・ ICT を効果的に活用した指導に継続的に取り組みたい。</li> <li>・ 基礎基本のスキルアップ 書く活動</li> <li>・ 人権意識の向上(情報コミュニケーションに関するモラル教育も含む)</li> </ul>	